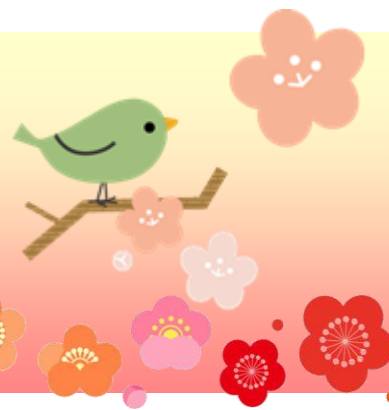


開封しました ほほえみポスト



2022年10月～12月 小豆沢病院利用委員会

2022年10月から12月までの3ヶ月間で22通のご投書をいただきました。ありがとうございました(同じ趣旨のものはまとめさせていただいています)。

この内容は外来のディスプレイで放映しているほか小豆沢病院のホームページにも掲載しています。

ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●入院されている患者様から

※病院食への要望など、複数いただきました。

入院中。飲水チェックで水分も取らないようにしているのに牛乳が付いていてガッカリです。かわりにヨーグルトが欲しい。スクランブルエッグの量を多くして欲しい。

朝ごはんの味付け海苔は無しでふりかけにして欲しい。これからリハビリをするのにもっと栄養をとりたい。

朝のおかずがもの足りない。もっとボリュームを付けて欲しいです。5分で食べ終わる。ご飯も増やして欲しい。

【回答】

貴重なご意見ありがとうございました。

献立で牛乳がつく時はヨーグルトに代替えさせていただきます。スクランブルエッグはご病気との関係で制限せざるを得ないことをご理解ください。

朝ごはんですが、1日の献立は食種ごとにエネルギーと各栄養素が決められており、その中で朝・昼・夕の配分をおこなっています。夕食は朝食までの時間が1番長いため、ボリュームがあります。朝食は、昼食までの時間が短いため少なめの食量構成となっております。なお、朝食の味付け海苔はふりかけに変えさせていただきます。

患者様の声に耳を傾け、ご病気に影響しない範囲にて出来る限りご要望に応えられるように努めてまいります。

●健診を受けられた方から

受付時、名前の漢字が間違っている事に対して何も謝罪なく、みどりの用紙も間違ったまま健診が進んでいきました。健診センターの方は敬語でなく、身だしなみも整っていなかったり、受診者への対応にもう少し落ち着きが必要だと感じました。

【回答】

名前の間違いに謝罪が無かったことをはじめ、不快な思いをさせることになり申し訳ございませんでした。健診センターの職場会議で議題として取りあげ、共通の認識とさせていただきます。職員一同、改善をはかるように努めてまいります。

ご評価をいただいた投書

●入院をされた患者様から

いろいろと言いたいことはありますが、一言で言えば感謝しかないです。最初ここに来た時は車椅子でしたが、(入院しリハビリをおこなったことで)杖をつきながらも歩けるようになったので感謝です。

●入院をされた患者様のご家族から

お風呂に誘ってもらいましたが、今日はコロナの注射(予防接種)をするので申し訳ないけど断りました。本当にありがたいことで、嬉しかったです。一番風呂に入れることに涙が出ました。

ピンクの上下を着て午前中だけ来ている方(病棟スタッフ)にお会いしました。いつも色々とお話して下さって嬉しいです。退院が近づき、嬉しそうな淋しいような複雑な気持ちです。

●入院をされた患者様から

退院間際になってようやく、看護師さん達の名前を見て覚えることができました。今までは、お話を聞くだけで余裕がありませんでした。

濱田さん(2階・介護福祉士)から金魚のお土産をいただきました。なんて可愛いのでしょうか。空の雲もとても綺麗でした。風が強くて雲の流れが早く、次々に変わる様子が楽しかったです。ここのベッドで過ごせることに感謝です。濱田さんに呼ばれ、金魚を見に行っている間に窓のカーテンを閉めて下さった布川さん(2階・看護助手)、お心づかいに感謝します。ありがとうございました。

●入院をされた患者様から

今日で3回お風呂に入れていただきました。今日は退院が決まる日でした。何のお礼も出来ませんが、1回か2回しか使っていないボディ石鹸をおいていくのでご利用ください。

いつも長靴で歩いている濱田さん(2階・介護福祉士)、本当にありがとうございました。親切で色々ポスターの作成など手伝わしてもらい楽しかったです。

退院する時までに金魚やマスクなど思い出をいっぱいいただき、帰宅してから友達に見てもらいました。

●入院をされた患者様から

担当の川口さん(2階・看護師)にお世話になりました。何を聞いても優しく親切でした。本当にありがとうございました。

担当医の佐川先生ありがとうございました。退院してから食事の方はしっかり守ってまいります。20日は外来に行きますのでよろしくお願い致します。

入院中、看護師さんや配膳の方のにぎやかな声、患者さんの大声など、病院らしくない、重苦しくない賑やかさでした。これが本当の介護なんだと思ひ涙が出ました。

